

# 議 事 録

会議名		釧路市障がい者自立支援協議会 第4回 教育療育部会
開催日時		令和6年2月8日(木) 13:00~13:20
開催場所		釧路市防災庁舎 5階会議室 A・B
出席者	部会員	出席 20 名 池田部会長 (釧路市児童発達支援センター)・高橋副部会長(放課後デイサービスゆ〜ゆ〜)・千田副部会長(放課後デイサービスシズクル)・亀谷(ふれん:高谷代理)・金岡(釧路鶴野支援学校)・犬養(釧路鶴野支援学校)・竹石(釧路保健所:大谷代理)・関本(釧路市教育委員会)・清水(健康推進課)・水島(多機能型通所施設はばたき)・森崎(くしろ地域生活支援センター)・高田(市立病院)・小玉(堀口クリニック)・岸(児童デイサービス ライク)・吉田(みなスタ)・吉原(放課後等デイサービスだいち)・宮田(相談支援事業所らぼーる)・平間(相談支援事業所わんだふる)・佐藤(相談支援事業所ういずけー)・斎藤(放課後デイサービス chouchou) (敬称略)
	事務局	釧路市障害者基幹相談支援センター 柿沼・林・吉川 釧路市障がい福祉課 芹田・河津・宮脇
	傍聴者	なし
会議次第		<p>1. 開 会</p> <p>2. 議 事</p> <p>(1) 放デイの集いの開催結果について 第1回 令和5年11月28日(火)10:00~ 参加 37事業所 90名 第2回 令和6年2月 1日(木)10:00~ 参加 36事業所 72名</p> <p>(2) 令和6年度事業所情報一覧(放デイ、児童発達支援)について</p> <p>(3) 今年度の活動報告と次年度活動内容(案)について</p> <p>(4) 役員改選について</p> <p>3. 閉 会</p>

# 議 事 内 容

## 1. 開 会

配布資料 ① レジメ ② 参加者名簿 ③ 障害児通所支援事業所情報  
(教育療育部会終了後、引き続き同日での医療的ケア児者検討会議の開催となるため、部会長よりスケジュールの説明あり)

## 2. 議 事

(1)放デイのつどいの開催結果について [高橋副部会長より説明]

今年度2回放デイのつどいを開催

○ 第1回 令和5年11月28日(火)10:00~12:00 参加 37事業所 90名

コロナ禍後久々の対面開催で情報交換を目的としたグループワークを開催、初参加の事業所もあり各事業所の活動の紹介や今後のつどいで協議したい内容などを中心に意見交換を実施した。

情報交換の中では、保護者対応、関わりが難しい世帯の事例検討の実施、土曜活動の内容紹介、遊びながらの活動体験、法改正に伴う制度内容について今後協議したいという意見があった。

○ 第2回 令和6年2月 1日(木)10:00~ 12:00 参加 36事業所 72名

相談支援専門員の役割、放デイと児童発達支援事業所との連携について、釧路市障害者基幹相談支援センター吉川氏より、卒業後の普通級と支援級の進路選択に悩む保護者の相談に対し、児発の担当者とともに相談支援専門員が学校見学を調整、保護者の不安解消のために同行して寄り添った支援の事例を紹介があった。その後、グループでの情報交換を実施し、長期休暇の活動内容、キャンプや工場見学などの活動紹介等について情報共有した。

参加各事業所において情報共有の有効性を認識したところであり、次年度も年3回を目標とし開催する。また、次年度の実施体制の強化として、放デイのつどいの幹事以外で新たに協力員を募集している。

<池田部会長>

放デイのつどいについては、教育療育部会に紐づいた組織としての開催となるため、開催内容や質疑、意見などは、都度部会内で報告の上、審議事項は部会内においても検討していく。

(2)令和6年度事業所情報一覧(放デイ、児童発達支援)について [市障がい福祉課 宮脇氏より資料説明]

事業所情報の作成あたり、ご多忙の折、作成作業にご協力いただいた全ての事業所に感謝を申し上げます。令和6年度の障がい児通所支援事業所情報については、全71事業所の情報を掲載し、掲載事業所および市内の相談支援事業所にはメールにて配布済である。また、児童の年度更新の際に資料に同封して郵送予定である。各事業所のサービス内容や特色を知って頂くことで、利用者へのより良いサービス提供に繋がることを目的に作成しており、同情報データについては自立支援協議会のホームページ内に掲載済であるため、必要に応じてご活用いただきたい。

<池田部会長>

事業所情報一覧の完成にあたって、特に活用の仕方や配布先などについての質疑はあるか。

【 質疑等 】

<障害者基幹相談支援センター 柿沼氏>

一覧は受給者証と一緒に配布されるが、その時は大体事業所は決まっている状況が多いため、それ以前に相談に来られた時や申請のタイミング等で配布はできないか。

<障がい福祉課 芹田氏>

新規申請における釧路市障がい福祉課への来訪の際の対応を検討する。

<相談支援事業所わんだふる 平間氏>

事業所一覧に強度行動障害の加算を取得している事業所がわかるような工夫はできないか。

<池田部会長>

ご意見踏まえ、次年度の作成に向けて、どういう表現が可能か検討していきたい。

(3) 今年度の活動報告と次年度活動内容(案)について

教育療育部会活動スケジュール表に沿って池田部会長より説明。

令和5年度は 教育療育部会は4回開催、医療的ケア児・者支援検討会議は3回開催。

本年度は、第3期障がい児福祉計画の策定における教育療育部会での意見を提出している。

また、9月開催の教育療育部会は、放デイのつどいととの合同研修会として開催し、道立発達障害者支援道東地域センターきら星の丸山センター長を講師に「将来を見通した一貫した支援の大切さ」のテーマでの講演を実施している。

令和6年度は、教育療育部会は3回、医療的ケア児・者支援検討会議は2回の開催を予定している。

<質疑・意見等特になし>

(4) 役員改選について

部会員に書類による役員推薦を実施

自薦・他薦なく、部会員44件が事務局一任の意見であったため、事務局で協議の結果、引き続き次年度も現体制で実施することになり、報告のところ異議なく了承される。

部会長 池田（釧路市児童発達支援センター 所長）

副部会長 高野（相談支援事業所 サポートルームのおと 統括施設長）

副部会長 高橋（放課後デイサービス ゆ〜ゆ〜 児童発達支援管理責任者）

副部会長 千田（放課後デイサービス シズクル 施設長）

### 3. 閉会